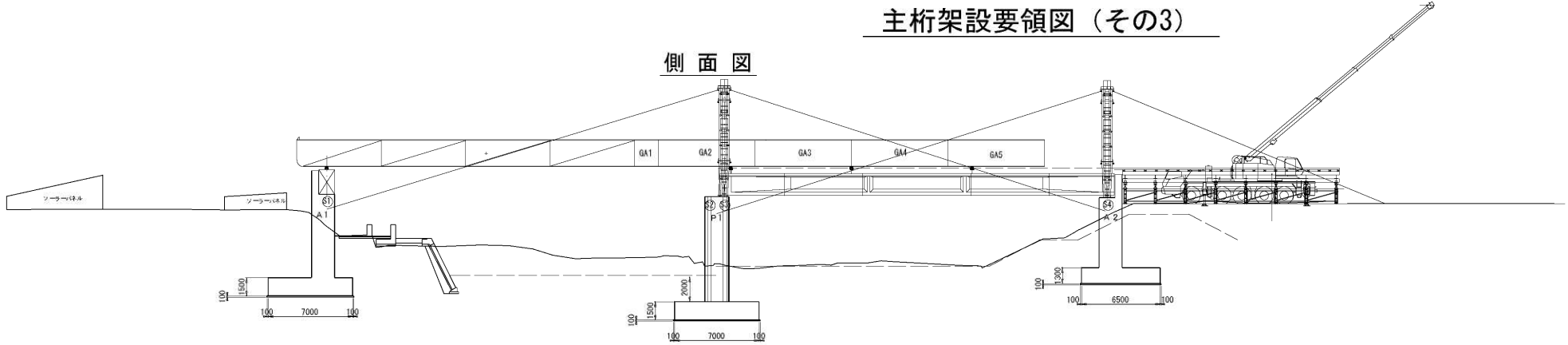
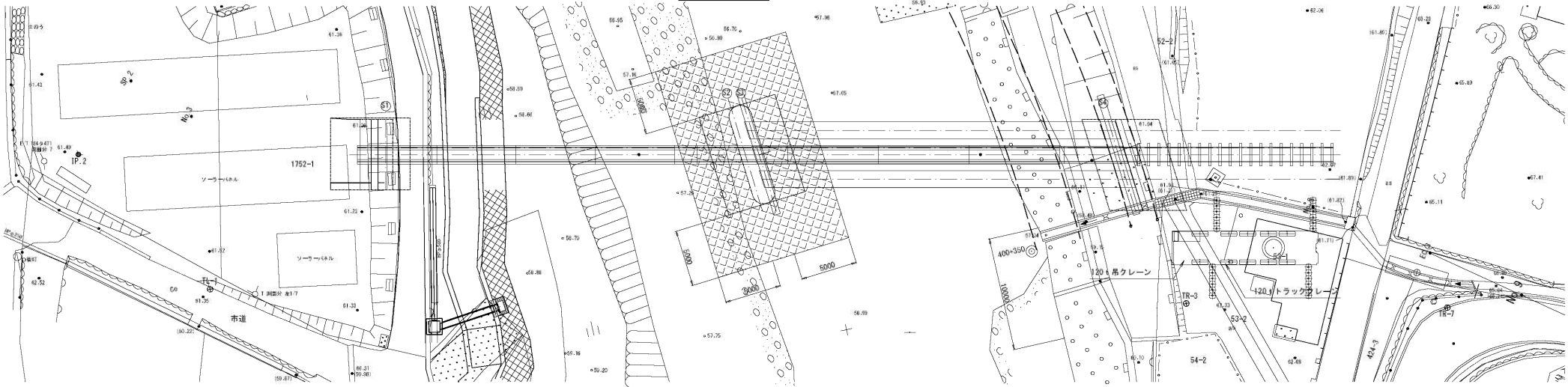


主桁架設要領図（その3）

側面図



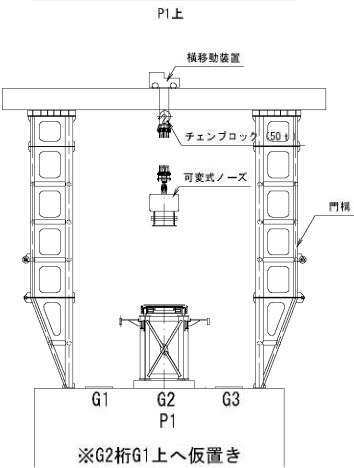
平面図



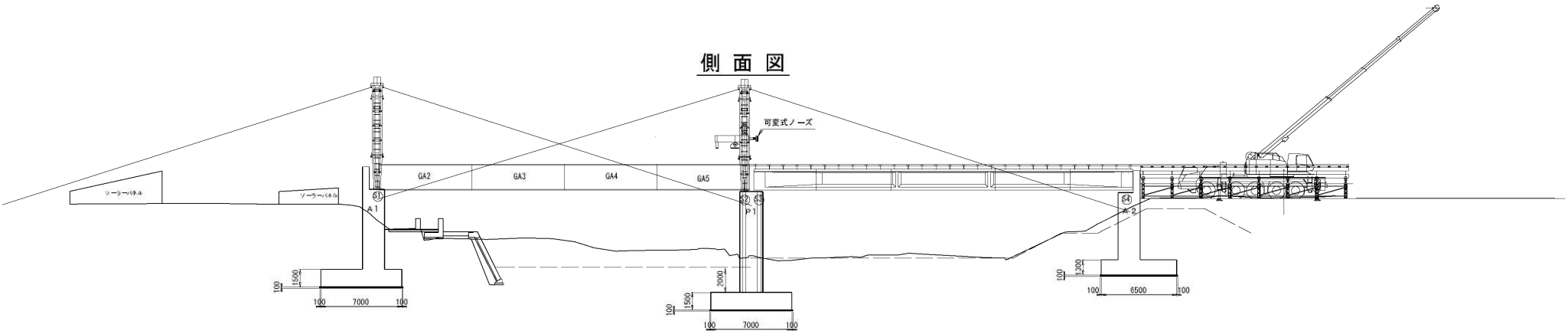
主桁架設手順（A1-P1径間）（案）

1. 門構にて架設桁をG2上に移動させ送りローラー等を使用しA1方向へ移動させる。
この時手延べ機、GA1は解体し搬出する。
2. A2上の門構は解体しA1へ再設置を行う。
3. P1（34）の門構を門構移動台車を使用してS3支承線上へ移動する。
4. 門構を使用し架設桁を所定の位置に据え付ける。
5. P1-A2径間桁上にH鋼（300）を配置し軌道を設置する。
6. P1門構に可変式ノーズを設置する。

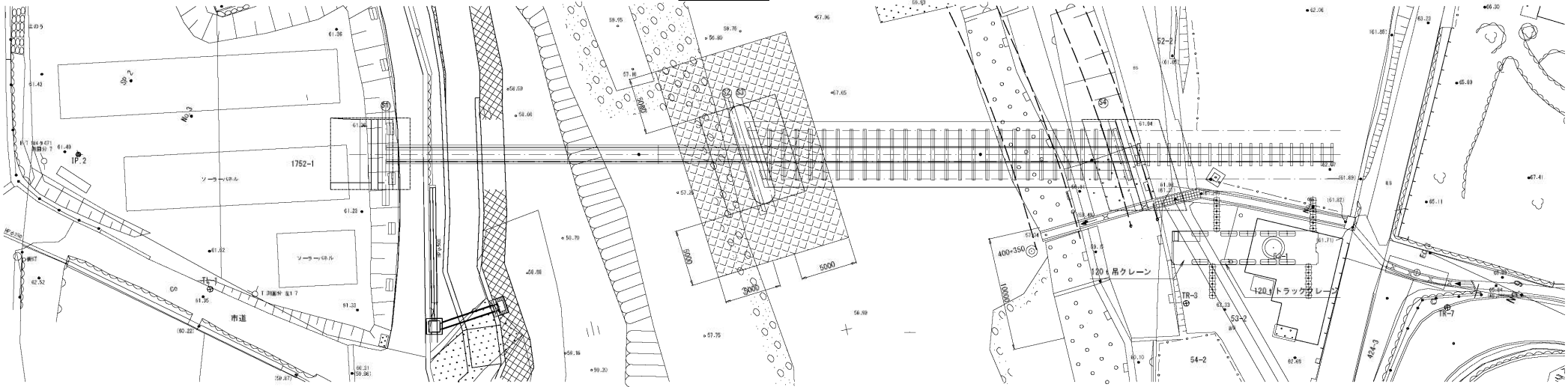
断面図 S=1/100



側面図



平面図

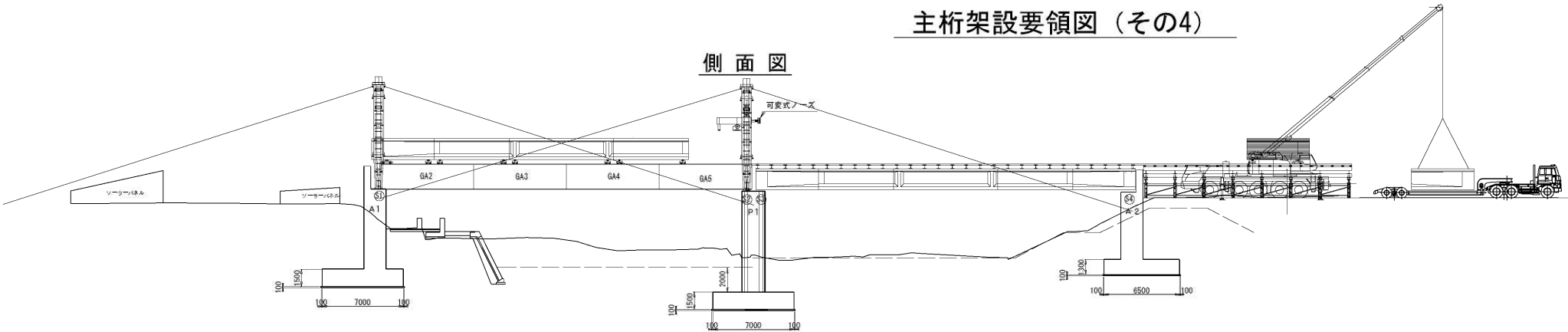


参考図

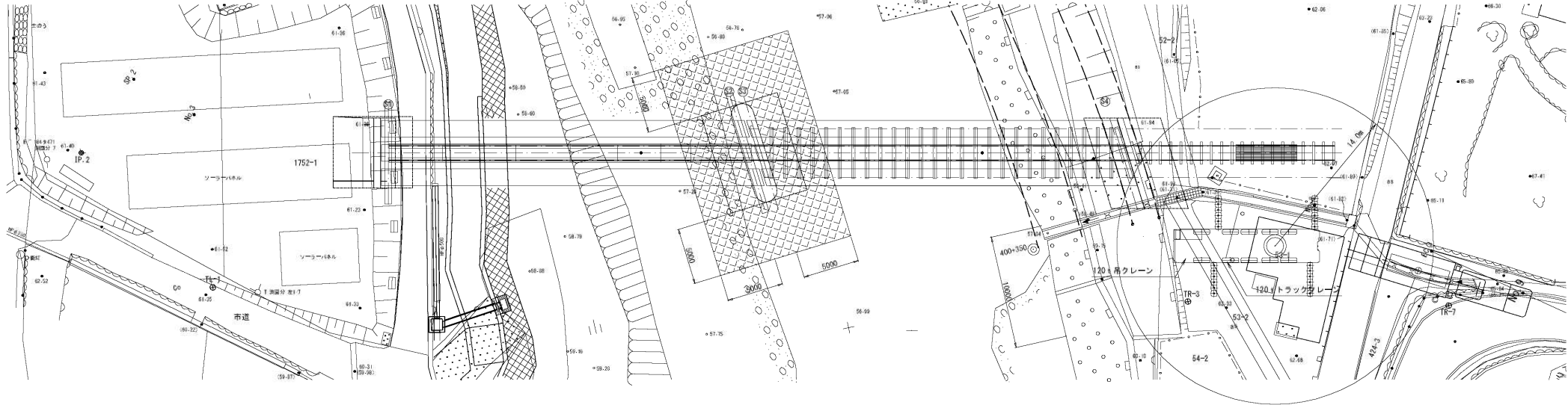
工 事 名	令和3年度 玉祥寺橋架替詳細設計業務委託		
図 面 名	主桁架設要領図（その3）		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	図示	図面番号	
会 社 名	株式会社中央技術コンサルタンツ		
事務所名	熊本県 菊池市 土木部 建設課		

主桁架設要領図（その4）

側面図



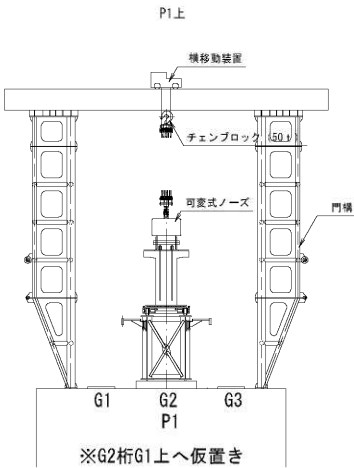
平面図



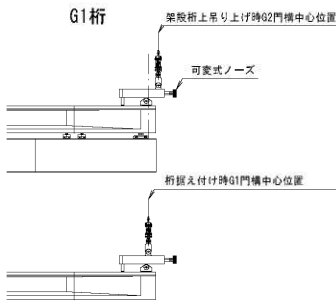
主桁架設手順（A1-P1径間）（案）

1. P1-A2径間同様にA2背面にてセグメント桁を取り卸し前方架設桁上へ移動させ、緊張を行う。
2. P1-A2径間同様に G1（緊張→架設）、G3（緊張→架設）、G2（緊張→G1上へ仮置き）、架設桁G3上へ仮置き、G2桁本据えを行う。
※P1吊装置は桁長変化の為可変式ノーズ（移動量800mm）を使用し架設を行う。
3. 桁架設が完了したら架設桁・門構を解体し搬出する。

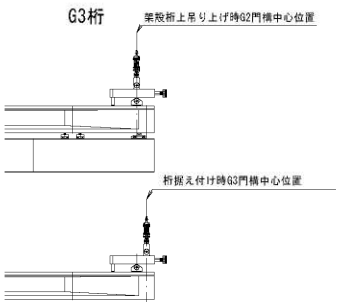
断面図 S=1/100



G1桁



G3桁



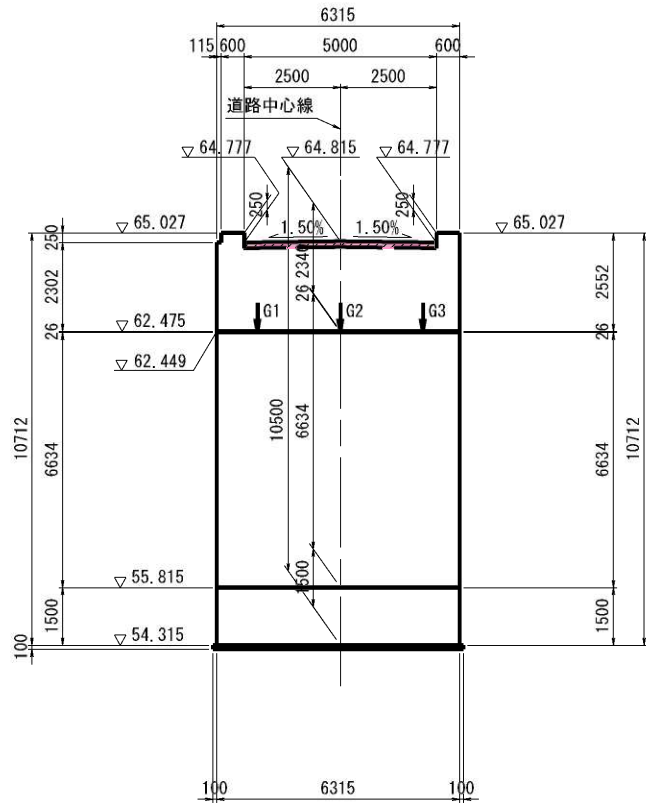
※可変式ノーズの移動範囲は800mm程度とする。
※桁吊り上げ用PD鋼棒等の埋め込み位置が各桁で異なるので要注意の事

参考図

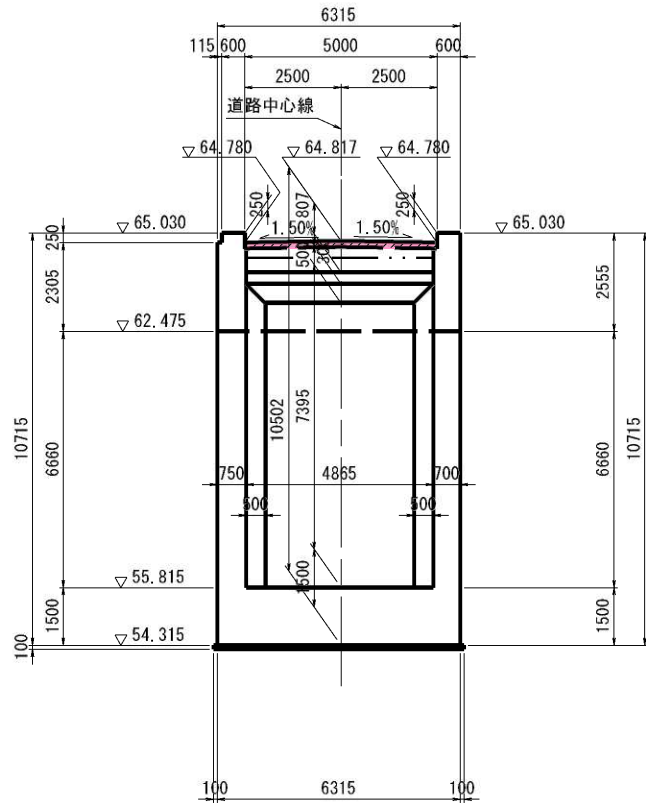
工 事 名	令和3年度 玉祥寺橋架替詳細設計業務委託		
図 面 名	主桁架設要領図（その4）		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	図示	図面番号	
会 社 名	株式会社中央技術コンサルタンツ		
事務所名	熊本県 菊池市 土木部 建設課		

A1 橋台構造一般図(その1) S=1:100

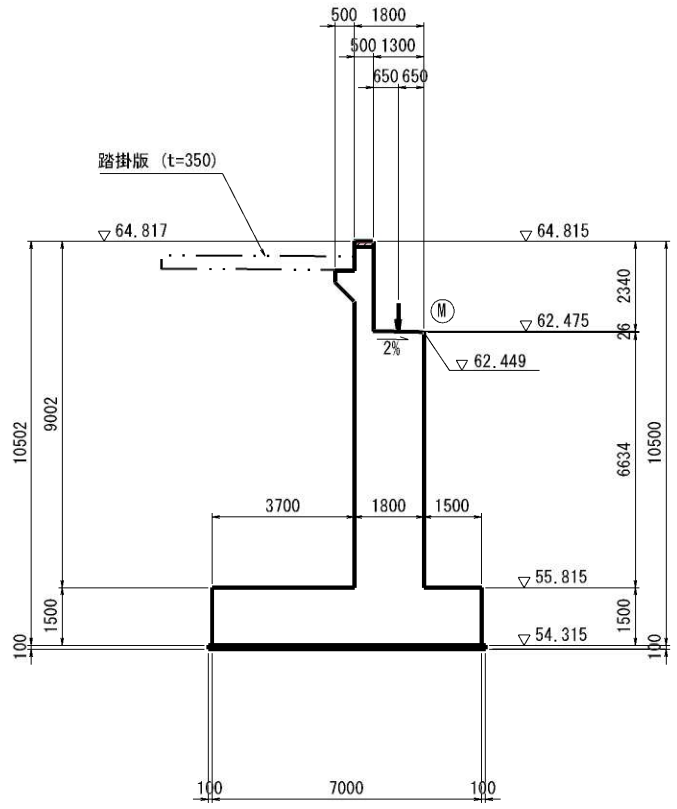
正面図



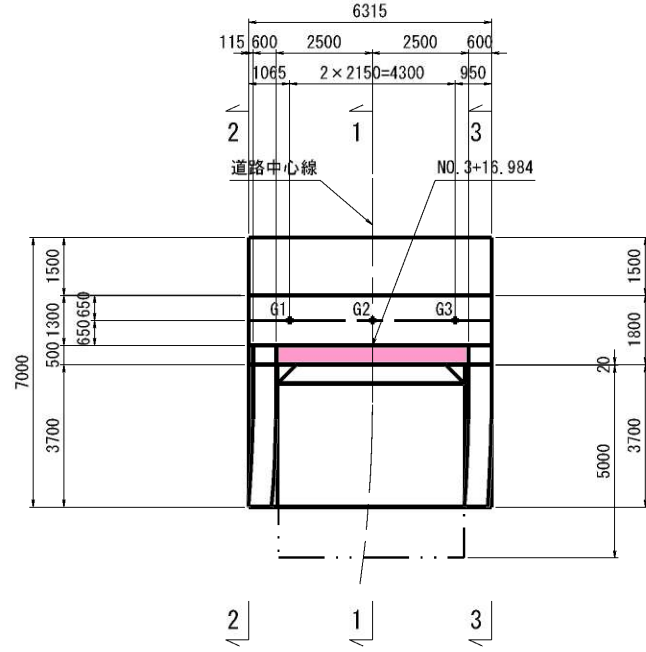
背面図



断面図(1-1)



平面図



使用材料

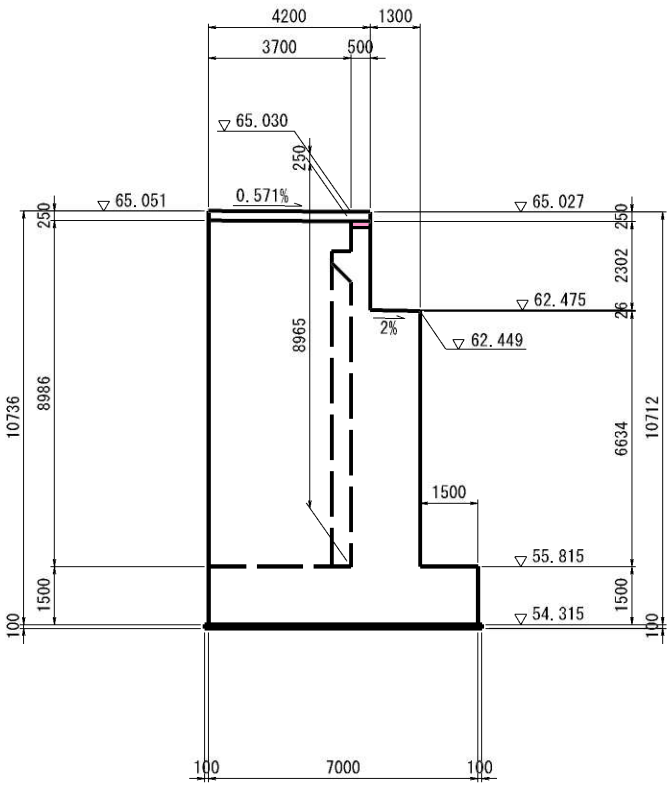
コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄筋	躯体・底版	SD345

注: 部は後打ちコンクリートを示す。

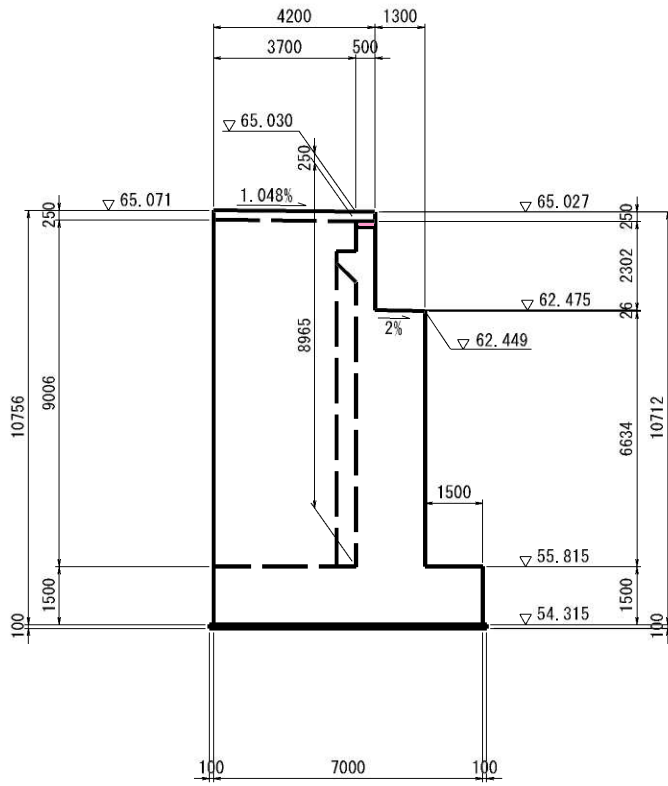
当初設計			
工事名	令和3年度 玉祥寺橋架替詳細設計業務委託		
図面名	A1橋台構造一般図(その1)		
作成年月日	令和 *年 *月		
縮尺	図示	図面番号	
会社名	株式会社中央技術コンサルタンツ		
事務所名	熊本県 菊池市 土木部 建設課		

A1 橋台構造一般図(その2) S=1:100

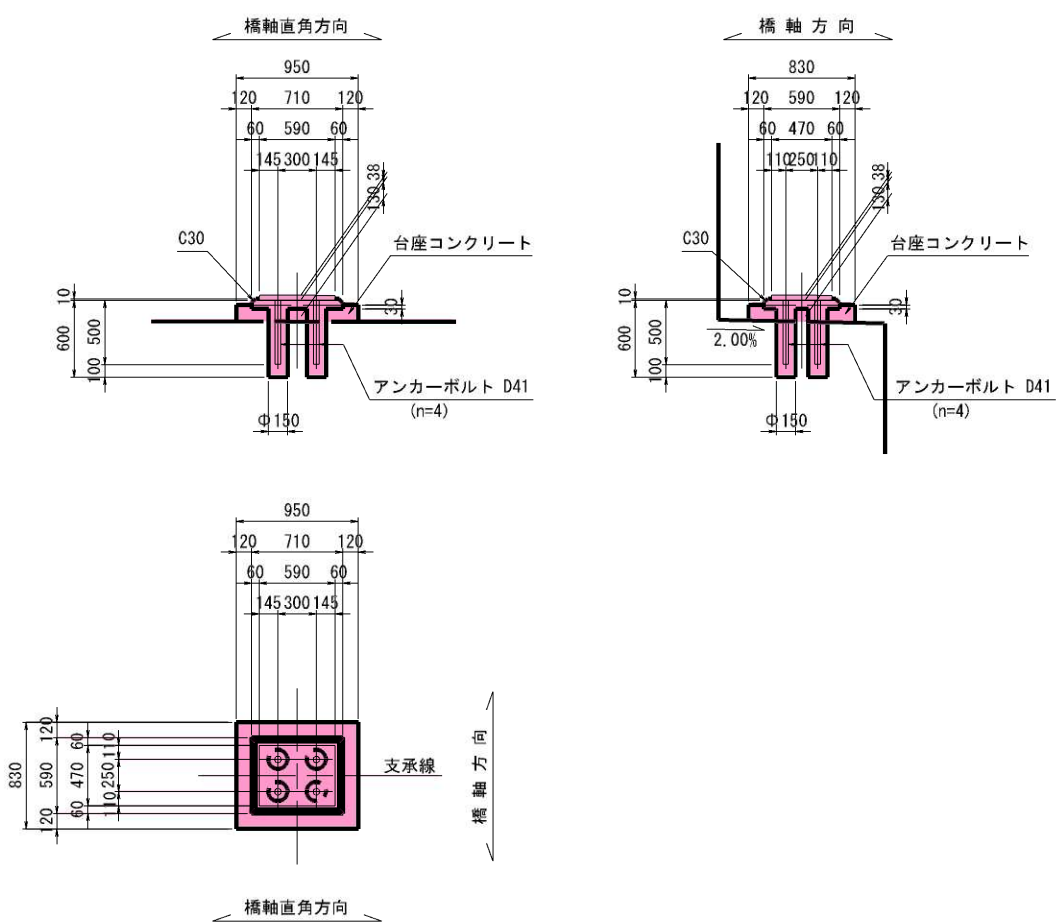
左側ウイング (2 - 2)



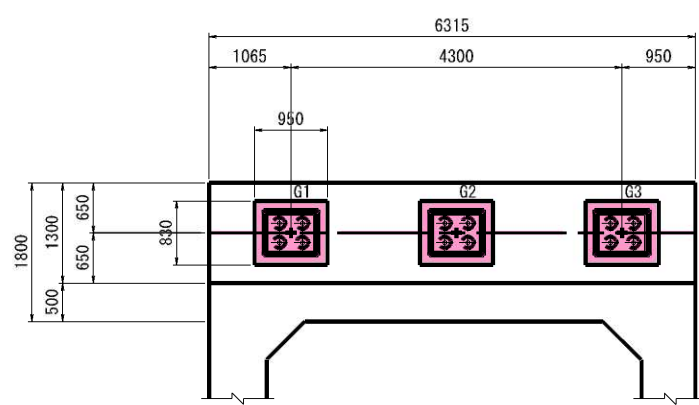
右側ウイング (3 - 3)



沓座箱抜き詳細図 S=1:30
(G1~G3)



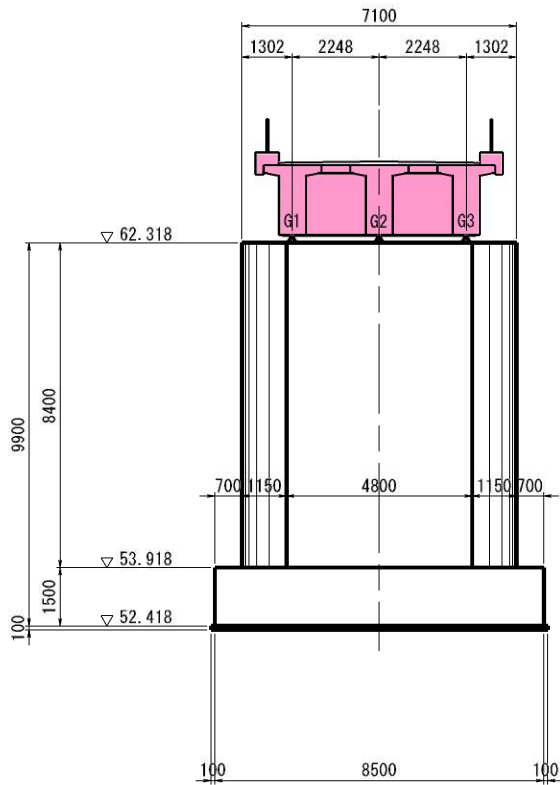
橋座面平面図 S=1:50



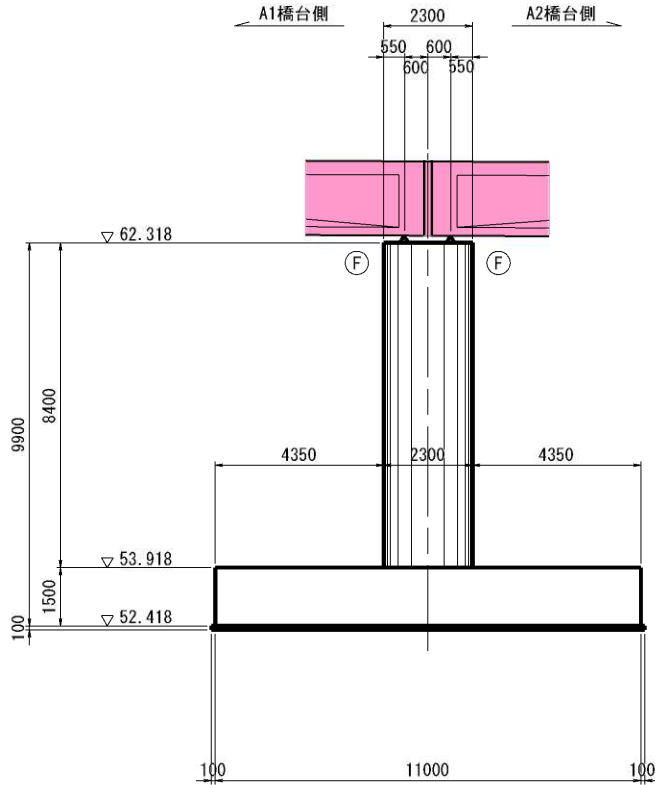
当初設計			
工事名	令和3年度 玉祥寺橋架替詳細設計業務委託		
図面名	A1橋台構造一般図(その2)		
作成年月日	令和 *年 *月		
縮尺	図示	図面番号	
会社名	株式会社中央技術コンサルタンツ		
事務所名	熊本県 菊池市 土木部 建設課		

P1 橋脚構造一般図 S=1:100

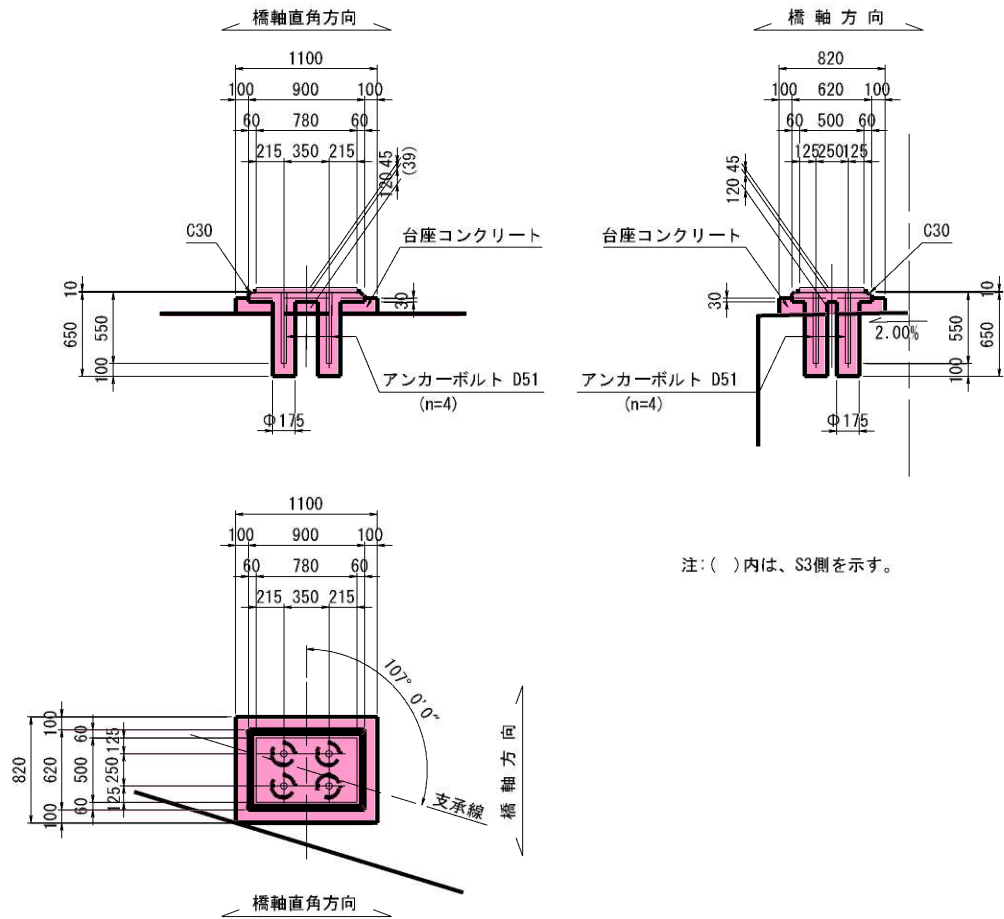
正面図



側面図

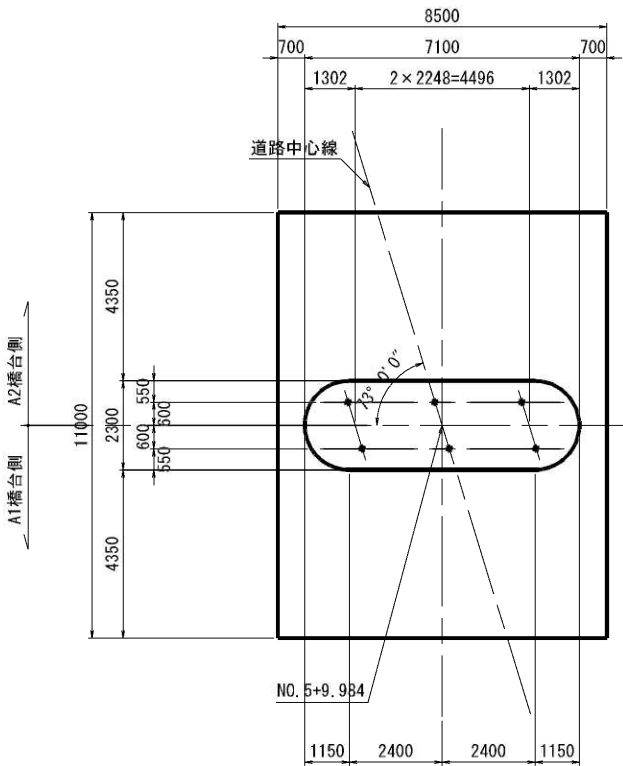


沓座箱抜き詳細図 S=1:30
(G1~G6)

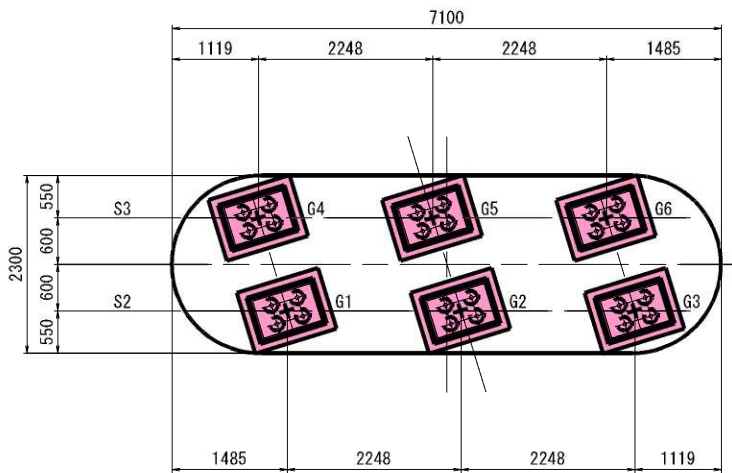


注: () 内は、S3側を示す。

平面図



橋座面平面図 S=1:50



使用材料

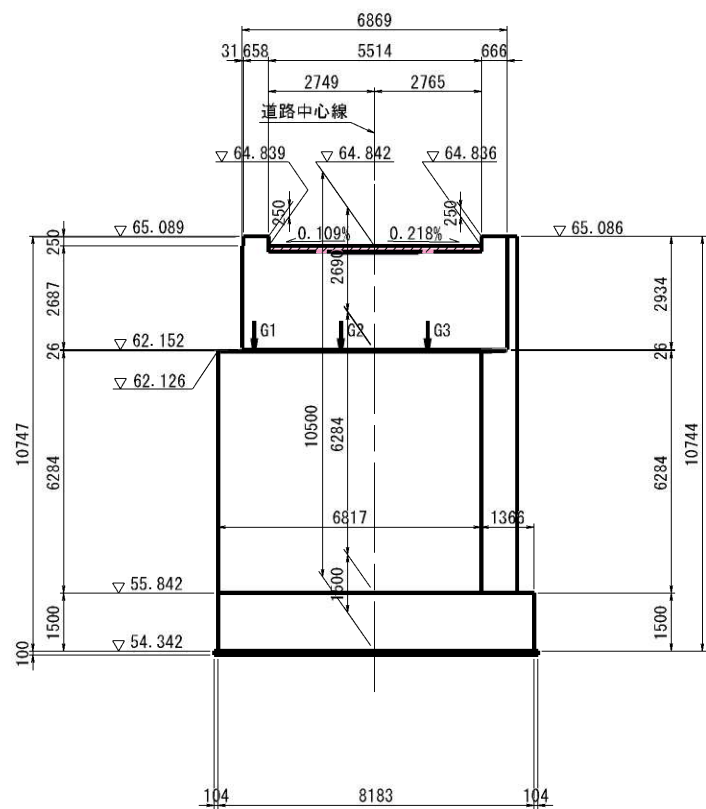
コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄筋	躯体・底版	SD345

当初設計

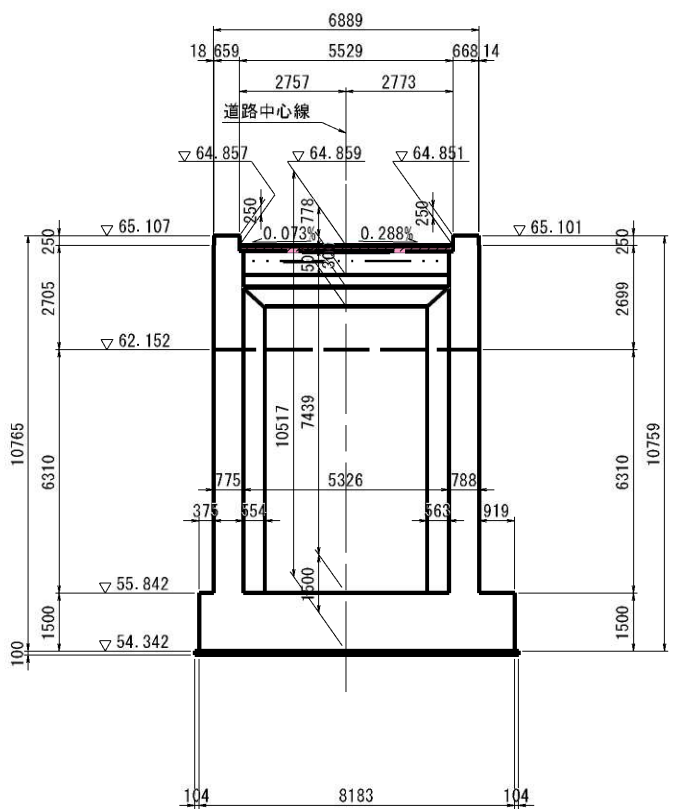
工事名	令和3年度 玉祥寺橋架替詳細設計業務委託		
図面名	P1橋脚構造一般図		
作成年月日	令和 *年 *月		
縮尺	図示	図面番号	
会社名	株式会社中央技術コンサルタンツ		
事務所名	熊本県 菊池市 土木部 建設課		

A2 橋 台 構 造 一 般 図 (その1) S=1:100

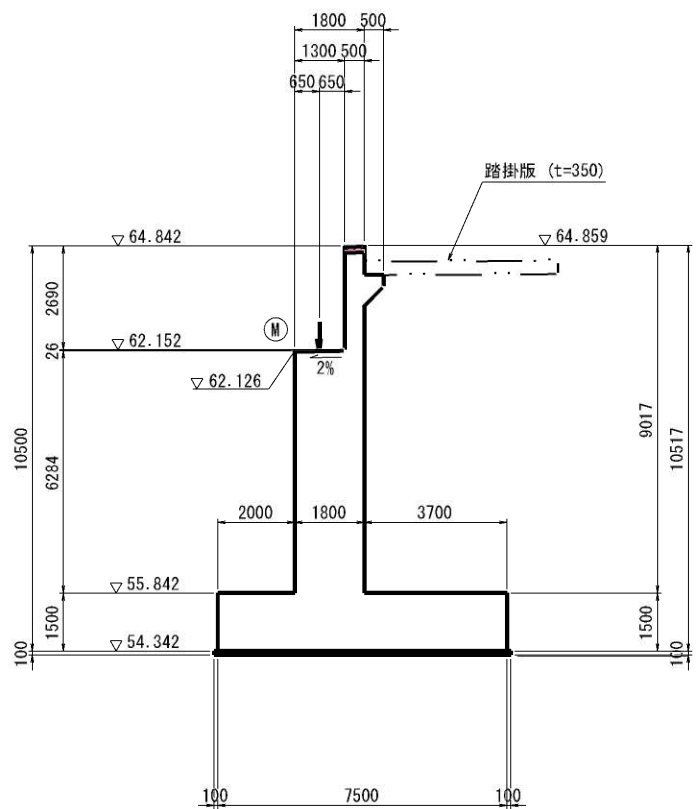
正面図



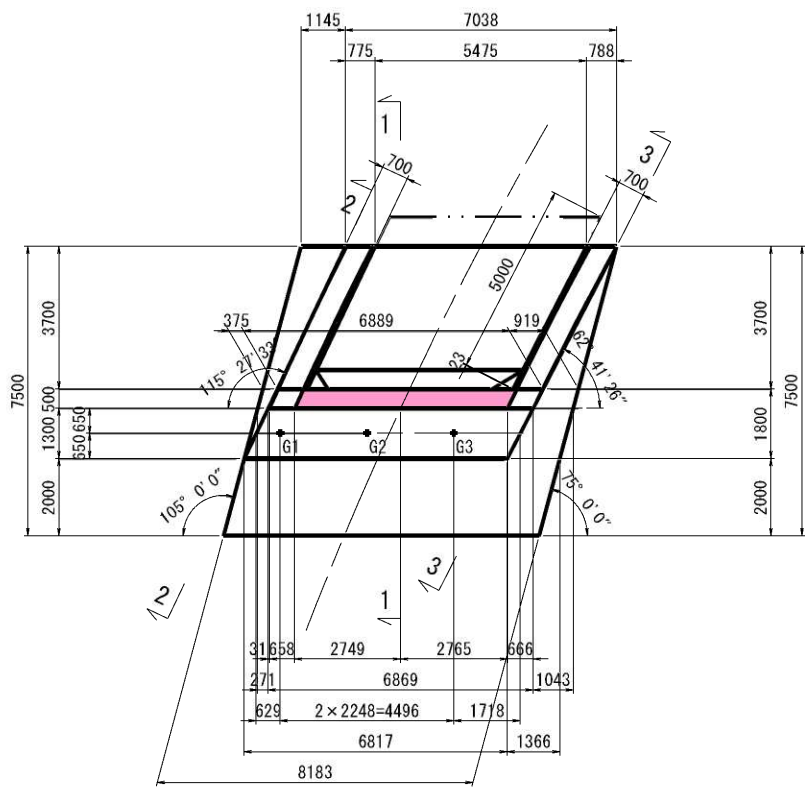
背面図



断面図 (1 - 1)

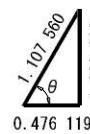


平面図

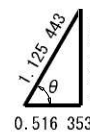


斜 比

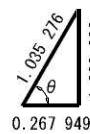
左側ウイング
 $\theta = 64^{\circ} 32' 27''$



右側ウイング
 $\theta = 62^{\circ} 41' 25''$



フーチング
 $\theta = 75^{\circ} 0' 0''$



使用材料

コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄 筋	躯体・底版	SD345

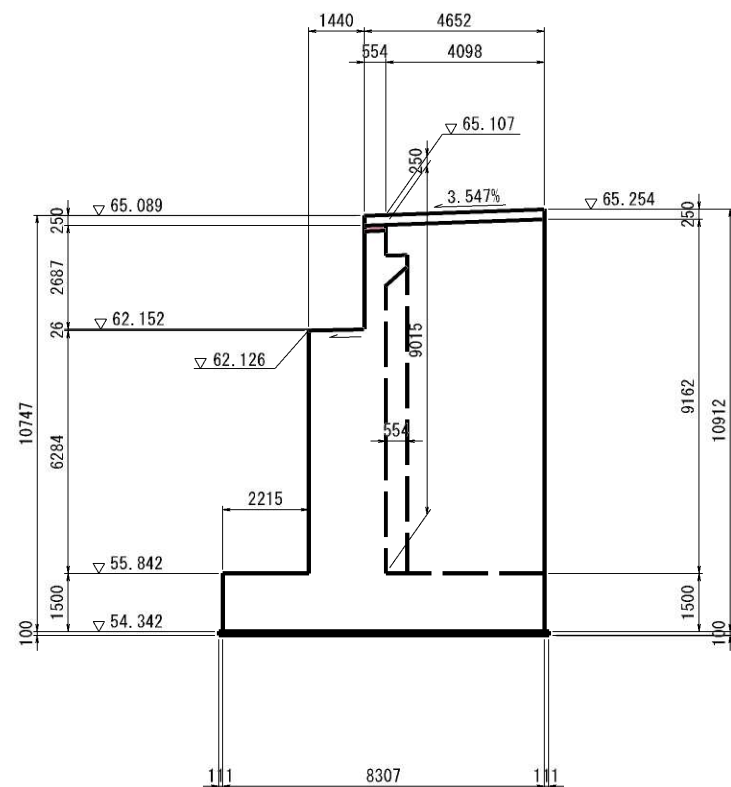
注: 斜線部は後打ちコンクリートを示す。

当初設計

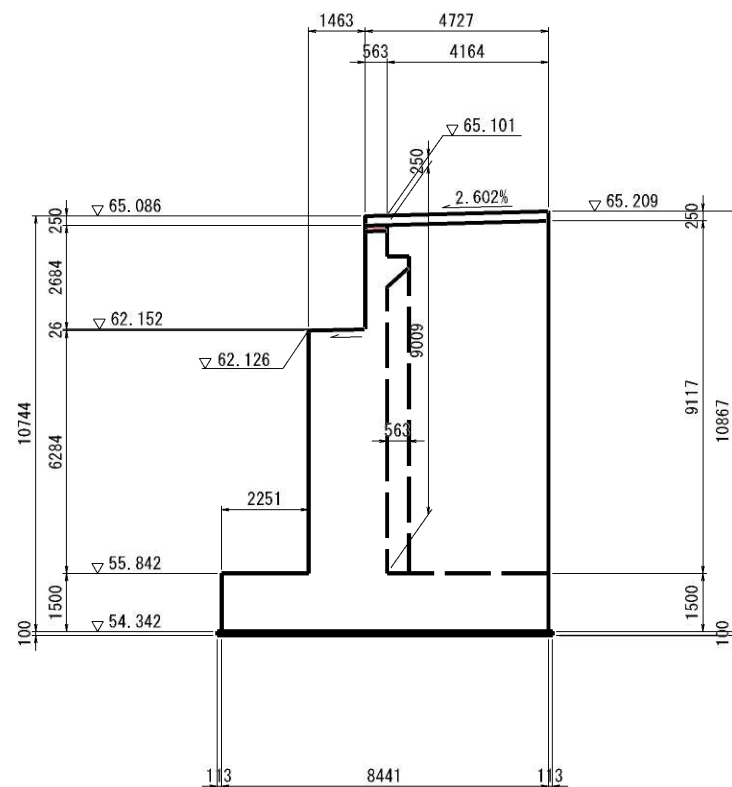
工 事 名	令和3年度 玉祥寺橋架替詳細設計業務委託
図 面 名	A2橋台構造一般図(その1)
作成年月日	令和 *年 *月
縮 尺	図示 図面番号
会 社 名	株式会社中央技術コンサルタンツ
事務所名	熊本県 菊池市 土木部 建設課

A2 橋 台 構 造 一 般 図 (その2) S=1:100

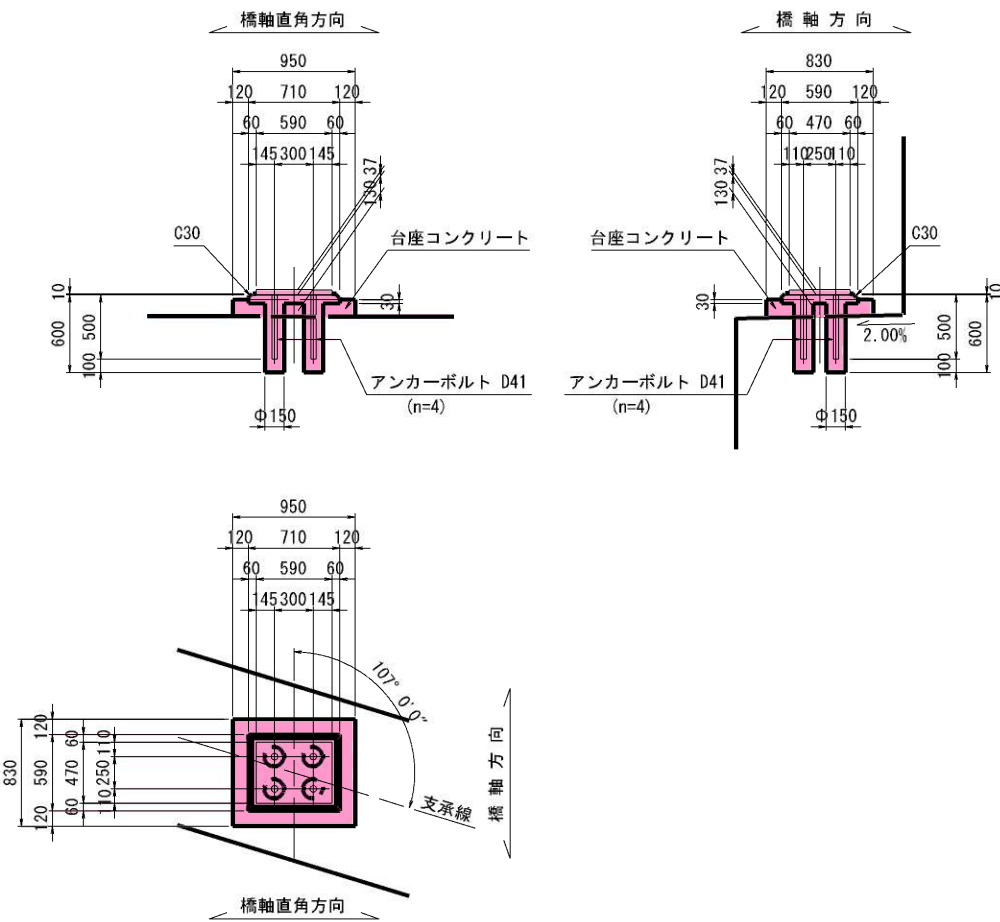
左側ウイング (2 - 2)



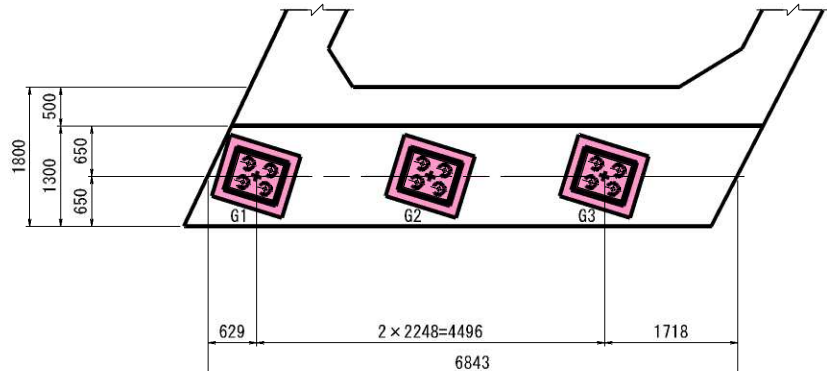
右側ウイング (3 - 3)



沓座箱抜き詳細図 S=1:30
(G1~G3)



橋 座 面 平 面 図 S=1:50



当初設計	
工 事 名	令和3年度 玉祥寺橋架替詳細設計業務委託
図 面 名	A2橋台構造一般図(その2)
作成年月日	令和 *年 *月
縮 尺	図示 図面番号
会 社 名	株式会社中央技術コンサルタンツ
事務所名	熊本県 菊池市 土木部 建設課